



Google OAuth認証設定の方法

Googleアカウントに対して、@pocketとSpreadsheet連携を行えるようにするための設定（初回のみ）



1. Googleコンソールサイトにアクセスし、Googleアカウントでログイン

Step : 1/10

Ctrlキーを押しながらリンククリックでサイトを開けます

<https://console.cloud.google.com/>にアクセス。Spreadsheet連携を行いたいアカウントを選択し、ログインします。

* ログインするメールアドレスの入力を求められる場合もあります。



既にログイン済みの状態で、次ページの画面が表示されている場合は、この手順はスキップしてください。

* メールアドレスからの入力を求められる場合もあります。

2. @pocket認証用の新規プロジェクトを作成する

Step : 2/10

① **プロジェクトの選択** (Project selection)

新しいプロジェクトを作成し、@pocket用だとわかる任意の名前を付けます。

② **新しいプロジェクト** (New project)

③ **プロジェクト名*** (Project name): at-pocket

プロジェクト名は @pocket関連を示す任意の名称
*アットマーク (@) は使用できません

④ **作成** (Create)

⑤ **ようこそ** (Welcome) - 同じプロジェクト名を選択

⑥ **クイック アクセス** (Quick access) - API API とサービス

APIとサービスを選択。

Googleの仕様変更により、画面が上記イメージと異なる場合があります

3. APIサービス内でGoogle Sheets APIの認証設定を有効にする

Step : 3/10

同じプロジェクト名を選択

① at-pocket

スラッシュ (/) を使用してリソー...

検索

API とサービス

API とサービ

+ API とサービスの有効化

② 有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

トラフィック

1時間 6時間 12時間 1日 2日 4日 7日 14日 30日

API ライブラリ

API ライブラリへようこそ

API ライブラリには、ドキュメント、リンク、効率的な検索機能が備わっています。

Sheet

④ 「Sheet」などで検索

フィルタテキストを

マップ

すべて表示 (17)

API ライブラリ > Sheet

1件の結果

Google Sheets API

Google Enterprise API

With the Google Sheets API, you can create and modify spreadsheets data in Google Sheets.

⑤ 「Google Sheets API」を見つけてクリック

公開設定

公開

カテゴリ

Google Sheets API

Google Enterprise API

Read and write Google Sheets data

⑥ 有効にする

この API を試す

概要

ドキュメント

サポート

関連プロダクト

APIサービスの有効化設定を開始します。

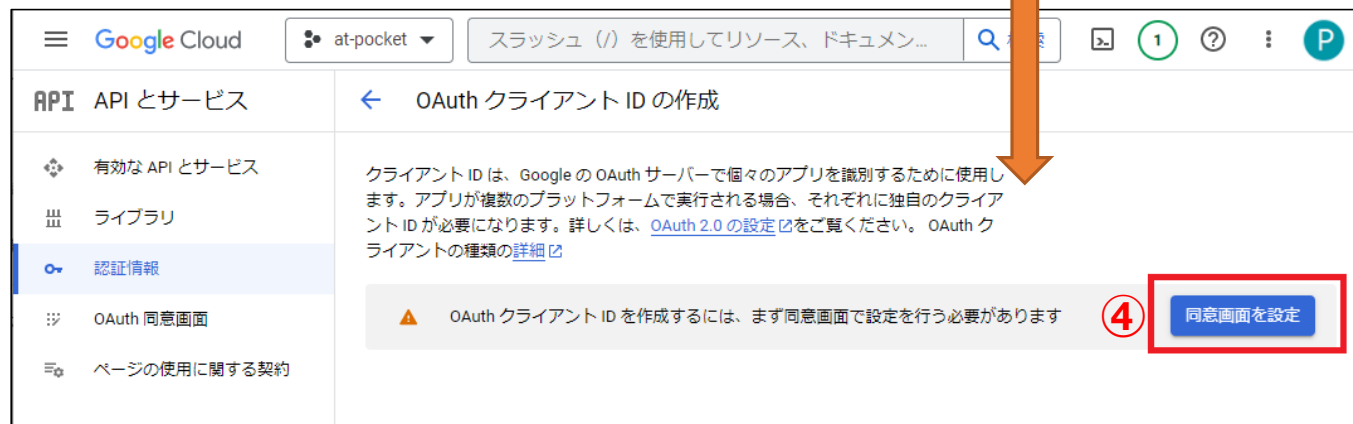
ライブラリから「Google Sheets API」を見つけ、有効にします。

4. OAuthクライアントIDの認証を開始する

Step : 4/10



「認証情報」→「+ 認証情報を作成」→「OAuthクライアントID」
→「同意面を設定」→「開始」と進みます。



Googleの仕様変更により、画面が上記イメージと異なる場合があります

5. アプリ情報を入力します (1)

Step : 5/10

Google Auth Platform / 概要 / ブランディングの作成

プロジェクト構成

1 アプリ情報

アプリ名 *

同意を求めるアプリの名前

ユーザー サポートメール *

同意に関して問い合わせる際に使用します。 [詳細](#)

次へ

2 対象

3 連絡先情報

4 終了

作成 キャンセル

アプリ名 *
@pocket

同意を求めるアプリの名前

ユーザーサポートメール *
pocketsupportXXX@gmail.com

ユーザーが同意に関して問い合わせるために使用

アプリ名： @pocketだということがわかる任意の名前（連携させたいアプリの名称でなくてもよい）
ユーザーサポートメール： ログイン中のGoogleアカウントのメールアドレス

→次へ

対象

クライアント

データアクセス

検証センター

2 対象

☐ 内部 ②

組織内のユーザーのみが使用できます。確認を受けるためにアプリを送信する必要はありません。 [ユーザーの種類の詳細](#)

☒ 外部 ②

Google アカウントを持つすべてのテストユーザーが使用できます。アプリはテストモードで起動し、アプリを使用できるのは、テストユーザーのリストに追加されたユーザーに限られます。アプリを本番環境に移す準備ができたなら、アプリの確認が必要となる場合があります。 [ユーザーの種類の詳細](#)

次へ

3 連絡先情報

☐ 内部 ②

組織内のユーザーのみが使用できます。確認を受けるためにアプリを送信する必要はありません。 [ユーザーの種類の詳細](#)

☒ 外部 ②

Google アカウントを持つすべてのテストユーザーが使用できます。アプリはテストモードで起動し、アプリを使用できるのは、テストユーザーのリストに追加されたユーザーに限られます。アプリを本番環境に移す準備ができたなら、アプリの確認が必要となる場合があります。 [ユーザーの種類の詳細](#)

対象「外部」を選択

→次へ

6. アプリ情報を入力します (2)

Step : 6/10

Google Auth Platform / 概要 / ブランディングの作成

プロジェクト構成

- 1 アプリ情報
- 2 対象
- 3 連絡先情報
- 4 終了

連絡先情報

メールアドレス *
pocketsupportXXX@gmail.com

これらのメールアドレスは、プロジェクトの変更について Google からお知らせするために使用します。

次へ

作成 キャンセル

3 連絡先情報

メールアドレス *
pocketsupportXXX@gmail.com

これらのメールアドレスは、プロジェクトの変更について Google からお知らせするために使用します。

メールアドレス : ログイン中のGoogleアカウントのメールアドレス

→次へ

プロジェクト構成

- 1 アプリ情報
- 2 対象
- 3 連絡先情報
- 4 終了

終了

☒ Google API サービス: ユーザーデータに関するポリシー に同意します。

続行

作成 キャンセル

4 終了

☒ Google API サービス: ユーザーデータに関するポリシー に同意します。

続行

作成 キャンセル

ポリシー同意のチェックを入れる

→続行
→作成

7. OAuthクライアントを作成する (1)

Step : 7/10



アプリケーションの種類：ウェブアプリケーションを選択
名前：@pocketのOAuth認証であることがわかる任意の名称

Googleの仕様変更により、画面が上記イメージと異なる場合があります

8. OAuthクライアントを作成する (2)

Step : 8/10

Google Auth Platform / クライアント / クライアントの作成

← OAuth クライアント ID の作成

クライアント ID は、Google の OAuth サーバーで個々のアプリを識別するために使用します。アプリが複数のプラットフォームで実行される場合、それぞれに独自のクライアント ID が必要になります。詳しくは、[OAuth 2.0 の設定](#)をご覧ください。OAuth クライアントの種類の[詳細](#)

アプリケーションの種類 *
ウェブ アプリケーション

名前 *
@pocket OAuth

OAuth 2.0 クライアントの名前。この名前はコンソールでクライアントを識別するためにのみ使用され、エンドユーザーには表示されません。

下で追加する URI のドメインは、[OAuth 同意画面に承認済みドメイン](#)として自動で追加されます。

承認済みの JavaScript 生成元 ②
ブラウザからのリクエストに使用します

+ URI を追加

承認済みのリダイレクト URI ②
ウェブサーバーからのリクエストに使用します

+ URI を追加

注: 設定が有効になるまで 5 分から数時間かかることがあります

作成 キャンセル

御社の@pocketURLの末尾に /oauth を付けたものをセット。
御社のログインURLが下記の場合の例：
https://app000.at-pocket.com/_testurl/login の場合 https://app000.at-pocket.com/_testurl/oauth

URI 1 *
https:// から始まる御社の@pocketURL /oauth

+ URI を追加

注: 設定が有効になるまで 5 分から数時間かかることがあります

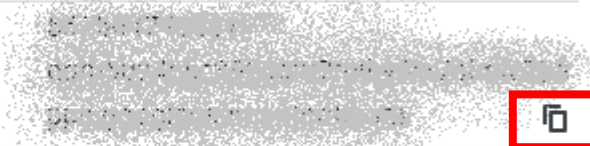
作成 キャンセル

Googleの仕様変更により、画面が上記イメージと異なる場合があります

OAuth クライアントを作成しました

クライアント ID とシークレットには、常に API とサービスの認証情報からアクセスできます

i OAuth アクセスは、[OAuth 同意画面](#)に表示されている[テストユーザー](#)に制限されます

クライアント ID	 
クライアント シークレット	 
作成日	2025年4月18日 17:34:29 GMT+9
ステータス	✔ 有効

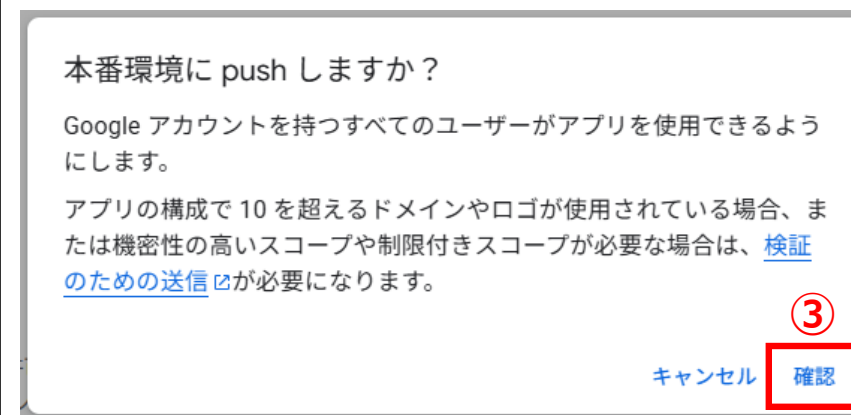
↓ JSON をダウンロード

OK

作成完了後に表示される情報は、@pocketにセットする必要がある情報です。
「クライアントID」、「クライアントシークレット」の両方をコピーしておきましょう。



最後に、「対象」メニューに移動し
「アプリの公開」を行い、「確認」ボタンで完了となります。



以上でOAuth認証設定は終了です。

@pocket上でどのようにセットするかは、Google spreadsheet連携マニュアルでご確認ください。

TEL : 0120-632-004

(**WaWaOffice**の販売窓口と共通になります。)

Mail : support@wawaoffice.jp



<https://at-pocket.com/>